

令和5年度

菊陽町下水道事業会計予算書

熊本県菊池郡菊陽町



## 令和5年度菊陽町下水道事業会計予算

(総 則)

第 1 条 令和5年度菊陽町下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第 2 条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(公共下水道事業)

(農業集落排水事業)

(1) 水洗化戸数	18,515戸	343戸
(2) 年間有収水量	7,555,379 m <sup>3</sup>	78,753 m <sup>3</sup>
(3) 一日平均処理水量	20,700 m <sup>3</sup>	216 m <sup>3</sup>
(4) 主な建設改良費	公共下水道施設整備費 559,852千円	農業集落排水施設整備費 2,550千円

(収益的収入及び支出)

第 3 条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第 1 款	事業収益	1,453,606 千円
第 1 項	営業収益	1,040,842 千円
第 2 項	営業外収益	405,805 千円
第 3 項	特別利益	6,959 千円

支 出

第 1 款	事業費用	1,359,435 千円
第 1 項	営業費用	1,234,521 千円
第 2 項	営業外費用	107,914 千円
第 4 項	予備費	17,000 千円

(資本的収入及び支出)

第 4 条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額 410,198千円は、過年度分損益勘定留保資金1,802千円、当年度分損益勘定留保資金320,721千円、減債積立金60,975千円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額26,700千円で補填するものとする。)

収 入

第 1 款	資本的収入	701,408 千円
第 1 項	企業債	357,800 千円
第 2 項	出資金	95,590 千円
第 3 項	負担金	78,569 千円
第 4 項	補助金	163,714 千円
第 7 項	その他資本的収入	5,735 千円

支 出

第 1 款	資本的支出	1,111,606 千円
第 1 項	建設改良費	562,402 千円
第 2 項	企業債償還金	543,999 千円
第 3 項	投資	5 千円
第 4 項	予備費	5,200 千円

(企業債)

第 5 条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額 (千円)	起債の方法	利率	償還の方法
流域下水道事業分	64,400	証書借入 又は 証券発行	5%以内  (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金及び地方公共団体金融機構資金について、利率の見直しを行なった後においては当該見直し後の利率)	40年以内(据置期間5年以内 半年賦元利均等償還又は半年賦元金均等償還)  ただし、企業財政その他の都合により、据置期間及び償還期間を短縮し、又は繰上償還若しくは、低利債に借り換えることができる。
流域関連公共下水道事業分	208,400			
下水道事業債(特別措置分)	35,000			
資本費平準化債	50,000			
計	357,800			

(一時借入金)

第 6 条 一時借入金の限度額は、500,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第 7 条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用額 10,000千円

(議会の議決を経なければ流用することができない経費)

第 8 条 次に掲げる経費については、その経費の金額をそれ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

職員給与費 60,328 千円

(他会計からの補助金)

第 9 条 一般会計からこの会計への補助を受ける額は、44,267千円である。

令和5年2月28日 提出

菊陽町長

吉本孝寿





付 属 書 類

令和5年度 菊陽町下水道事業会計予算実施計画  
収益的収入及び支出

収 入 (単位：千円)

款	項	目	予定額	備 考
1 事業収益			1,453,606	
	1. 営業収益		1,040,842	
		1. 下水道使用料	906,675	委託徴収分、直接徴収分
		2. 他会計負担金	126,359	一般会計繰入金（雨水処理負担金）
		4. その他営業収益	7,808	維持管理負担金（熊本市、合志市）
	2. 営業外収益		405,805	
		1. 受取利息及び配当金	5	基金利息
		2. 他会計補助金	32,053	一般会計繰入金（汚水処理、資本費分）
		4. 長期前受金戻入	373,663	長期前受金収益化額
		6. 雑 収 益	84	償還利子分負担金（合志市）
	3. 特別利益		6,959	
		4. その他特別利益	6,959	熊本北部流域下水道建設負担金清算金（合志市）
収 入 合 計			1,453,606	

## 支 出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備 考
1 事業費用			1,359,435	
	1. 営業費用		1,234,521	
		1. 管渠費	421,003	汚水及び雨水処理施設等の維持管理に要する経費
		2. ポンプ場費	18,264	汚水中継ポンプ場の維持管理に要する経費
		3. セミコンテクノパーク 維持管理費	18,311	セミコンテクノパーク内の汚水処理施設の維持管理に要する経費
		4. 処理場費	10,984	白水浄化センターの維持管理に要する経費
		5. 総係費	69,773	事業全体の運営、管理に要する経費
		6. 減価償却費	696,186	固定資産償却費
	2. 営業外費用		107,914	
		1. 支払利息	107,227	企業債利息
		3. 消費税及び地方消費税	187	消費税及び地方消費税納税予定額
		4. 雑支出	500	雑損失
	4. 予備費		17,000	
		1. 予備費	17,000	
支 出 合 計			1,359,435	

資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備 考
1 資本的収入			701,408	
	1. 企業債		357,800	
		1. 企業債	357,800	企業債借入金
	2. 出資金		95,590	
		1. 出資金	95,590	一般会計出資金（繰入基準内企業債償還元金）
	3. 負担金		78,569	
		1. 受益者負担金	66,730	受益者負担金
		2. 工事負担金	11,839	他団体負担金（熊本市、合志市）
	4. 補助金		163,714	
		1. 国庫補助金	151,500	社会資本整備総合交付金
		3. 他会計補助金	12,214	一般会計繰入金（農業集落排水事業分）
	7. その他資本的収入		5,735	
		1. その他資本的収入	5,735	償還元金分負担金（合志市）、派遣職員負担金
収 入 合 計			701,408	

## 支 出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	備 考
1 資本的支出			1,111,606	
	1. 建設改良費		562,402	
		1. 施設費	562,402	汚水・雨水整備事業、老朽管対策事業 白水地区農業集落排水事業
	2. 企業債償還金		543,999	
		1. 企業債償還金	543,999	公共下水道事業526,453千円 農業集落排水事業17,546千円
	3. 投資		5	
		1. 投資	5	基金利子
	4. 予備費		5,200	
1. 予備費		5,200		
支 出 合 計			1,111,606	

## 令和5年度予定キャッシュフロー計算書（間接法）

（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

（単位：円）

1	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	当期純利益	72,867,431
	固定資産減価償却費	693,145,000
	賞与・法定福利費引当金増減額（△は減少）	△ 60,000
	長期前受金戻入	△ 373,663,000
	受取利息及び受取配当金	△ 5,000
	支払利息	1,059,027,000
	未収金の増減額（△は増加）	90,624,225
	未払金増減額（△は減少）	16,071,400
	その他	△ 21,206,775
	小計	1,536,800,281
	利息及び配当金の受取額	5,000
	利息の支払額	△ 1,059,027,000
	業務活動によるキャッシュ・フロー	477,778,281
2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出（建設改良費）	△ 450,724,175
	無形固定資産の取得による支出（建設改良費）	△ 66,698,181
	交付金による収入	151,500,000
	受益者負担金・分担金による収入	65,832,300
	他会計補助金による収入	12,214,000
	他団体負担金による収入	11,839,000
	その他資本的収入	5,735,000
	基金積立	△ 5,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 270,307,056
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	企業債の発行による収入	357,800,000
	企業債の償還による支出	△ 543,998,073
	他会計出資金の受入	95,590,000
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 90,608,073
4	資金増減額	116,863,152
5	資金期首残高	287,832,633
6	資金期末残高	404,695,785

給 与 費 明 細 書

(1) 総括

(単位：千円)

区 分	職員数 (人)		給 与 費					法定福利費	合計	
	特別職	一般職	報酬	給料	賃金	手当等	計			
本年度	損益勘定 支弁職員		4		14,227		7,662	21,889	4,415	26,304
	資本勘定 支弁職員		5		17,762		11,564	29,326	5,830	35,156
	合 計		9		31,989		19,226	51,215	10,245	61,460
前年度	損益勘定 支弁職員		4		13,995		7,538	21,533	4,445	25,978
	資本勘定 支弁職員		5		17,556		11,004	28,560	5,790	34,350
	合 計		9		31,551		18,542	50,093	10,235	60,328
比 較	損益勘定 支弁職員				232		124	356	△ 30	326
	資本勘定 支弁職員				206		560	766	40	806
	合 計				438		684	1,122	10	1,132

職員 手当等 の内 訳	区分	期末 手当	勤勉 手当	時間外 手当	扶養 手当	通勤 手当	住居 手当	管理職 手当	児童 手当	用地交渉 手当	日直 手当	地域 手当
	本年度	6,973	5,813	2,418	1,194	449	906	393	1,080			
	前年度	6,921	5,491	2,423	1,035	449	870	393	960			
	比較	52	322	△ 5	159		36		120			

(2) 給料及び職員手当等の増減額の明細

(単位：千円)

区分	増減額	増減事由別内訳		備考
給料	438	給与改定に伴う増減分	—	
		普通昇級に伴う増加分	438	
		昇給期間短縮に伴う増加分	—	
		その他の増減分	—	
職員手当等	684	制度改正に伴う増減分	—	
		その他の増減分	684	期末手当 52 勤勉手当 322 時間外手当 △5 扶養手当 159 住居手当 36 児童手当 120

(3) 給料及び手当の状況

ア 職員一人当たり給与

区 分		一般行政職	技能労務職
令和5年4月1日	平均給料月額 (円)	296,194	—
	平均給与月額 (円)	355,824	—
	平均年齢 (歳)	39.4	—
令和4年4月1日	平均給料月額 (円)	292,139	—
	平均給与月額 (円)	348,898	—
	平均年齢 (歳)	38.3	—

イ 初任給

区分		一般行政職 (円)	技能労務職 (円)	一般会計の制度	
				一般行政職 (円)	技能労務職 (円)
一般職	高校卒	154,600	151,900	154,600	151,900
	短大卒	167,100		167,100	
行政職	大学卒	185,200		185,200	

ウ 級別職員数

区分	一般行政職			技能労務職		
	級	職員数 (人)	構成比 (%)	級	職員数 (人)	構成比 (%)
令和5年4月1日現在	1 級	1	11.1	1 級	—	—
	2 級	2	22.2	2 級	—	—
	3 級	3	33.3	3 級	—	—
	4 級	2	22.2	4 級	—	—
	5 級			5 級	—	—
	6 級	1	11.1			
	7 級					
	計	9	100	計	—	—
令和4年4月1日現在	1 級	1	11.1	1 級	—	—
	2 級	3	33.3	2 級	—	—
	3 級	3	33.3	3 級	—	—
	4 級	1	11.1	4 級	—	—
	5 級			5 級	—	—
	6 級	1	11.1			
	7 級					
	計	9	100	計	—	—



(級別の標準的な職務内容)

区分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
一般行政職	主事、技師、保育士、保健師、司書、精神保健福祉士及び臨床心理士の職務	高度な知識経験を必要とする主事、技師、保育士、保健師、司書、精神保健福祉士及び臨床心理士の職務	係長、参事及び主査の職務	高度な知識経験を必要とする係長及び参事の職務並びに園長の職務	課長補佐、指導主事の職務及び高度な知識経験を必要とする園長の職務	次長、会計管理者、課長、局長、室長及び館長の職務及び高度な知識経験を必要とする所長（課長級）の職務	部長の職務及び高度な知識経験を必要とする次長、局長の職務
技能労務職	一般技能職員補助の職務	一般技能職員の職務	高度の技能又は経験を必要とする職員の職務	数名の一般技能職員を直接指揮監督する職員の職務又は困難な業務を行う技能職員の職務	多数の一般技能職員を直接指揮監督する職員の職務又は特に困難な業務を行う技能職員の職務		

エ 昇給

区分		合計	代表的な職種		
			一般行政職	技能労務職	
本年度	職員数 (A) (人)	9	9	—	
	昇給にかかる職員数 (B) (人)	9	9	—	
	号給数別内訳	0～2号給 (人)	1	1	—
		3～4号給 (人)	8	8	—
		5～6号給 (人)			—
		7号給以上 (人)			—
比率 (B) / (A) (%)	100.0	100.0	—		
前年度	職員数 (A) (人)	9	9	—	
	昇給にかかる職員数 (B) (人)	9	9	—	
	号給数別内訳	0～2号給 (人)	2	2	—
		3～4号給 (人)	7	7	—
		5～6号給 (人)			—
		7号給以上 (人)			—
比率 (B) / (A) (%)	100.0	100.0	—		

オ 特殊勤務手当

区分	全職種	代表的な職種	
		一般行政職	技能労務職
給料総額に対する比率 (%)	0.00		
支給対象職員の比率 (%) (令和5年4月1日現在)	0.00		
代表的な特殊勤務手当の名称			

カ 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階、職務の級等による加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
本年度	2.200	2.200	4.40	3級 100分の5 4級・5級 100分の10 6級・7級 100分の15	
前年度	2.150	2.150	4.30	3級 100分の5 4級・5級 100分の10 6級 100分の15	
一般会計の制度	2.200	2.200	4.40	3級 100分の5 4級・5級 100分の10 6級・7級 100分の15	

キ 定年退職及び早期退職に係る退職手当

区分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の 加算措置等	備考
支給率等	24.586875	33.27075	47.709	47.709	定年前早期退職 特例措置(45% 以内加算)	
一般会計の 制度 (支給率等)	同上	同上	同上	同上	同上	

ク その他の手当

区分	一般会計の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同	
住居手当	同	
通勤手当	同	

債務負担行為に関する調書

事項	限度額	前年度末までの支払義務発生（見込）額		当年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳		
		期間	金額	期間	金額	企業債	国庫補助金	損益勘定 留保資金等
堀川第4汚水幹線工事委託	千円 1,364,000	令和4年度	千円 600,000	令和5年度	千円 764,000	千円 275,200	千円 231,000	千円 257,800

# 令和4年度菊陽町下水道事業予定損益計算書

(令和4年 4月 1日から令和5年 3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 下水道使用料	811,060,910		
(2) 他会計負担金	122,539,000		
(3) その他営業収益	<u>7,656,182</u>	941,256,092	
2 営業費用			
(1) 管渠費	348,470,721		
(2) ポンプ場費	14,913,906		
(3) セミコンテクノパーク維持管理費	14,914,815		
(4) 処理場費	11,032,814		
(5) 総係費	56,814,811		
(6) 減価償却費	<u>696,597,000</u>	<u>1,142,754,067</u>	
営業利益			△201,497,975
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	5,000		
(2) 他会計補助金	32,916,000		
(3) 長期前受金戻入	369,620,000		
(4) 雑収益	<u>94,017</u>	402,635,017	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	109,031,000		
(2) 雑支出	<u>3,547,725</u>	<u>112,578,725</u>	<u>290,056,292</u>
経常利益			<u>88,558,317</u>
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	0		
(2) その他特別利益	<u>6,430,000</u>	6,430,000	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>0</u>	<u>0</u>	<u>6,430,000</u>
当年度純利益			94,988,317
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			<u>104,998,000</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>199,986,317</u></u>



令和4年度菊陽町下水道事業予定貸借対照表  
(令和5年3月31日)

資 産 の 部

	円	円	円	円
1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		1,691,988,523		
ロ 建物	145,593,061			
減価償却累計額	<u>80,514,429</u>	65,078,632		
ハ 構築物	27,567,798,518			
減価償却累計額	<u>6,300,471,700</u>	21,267,326,818		
ニ 機械及び装置	823,079,257			
減価償却累計額	<u>536,269,700</u>	286,809,557		
ホ 車両運搬具	2,455,961			
減価償却累計額	<u>1,880,780</u>	575,181		
ヘ 工具器具及び備品	4,338,863			
減価償却累計額	<u>2,358,046</u>	1,980,817		
ト 建設仮勘定		<u>287,541,294</u>		
有形固定資産合計			23,601,300,822	
(2) 無形固定資産				
イ 施設利用権		<u>619,622,149</u>		
無形固定資産合計			619,622,149	
(3) 投資その他資産				
イ 基金		<u>172,946,943</u>		
投資合計			<u>172,946,943</u>	
固定資産合計				24,393,869,914
2 流動資産				
(1) 現金預金				
イ 預金		<u>287,832,633</u>	287,832,633	
(2) 未収金				
イ 営業未収金		81,647,847		
ロ 営業外未収金		88,129,971		
ハ その他未収金		485,420		
ニ 貸倒引当金		<u>△ 845,167</u>	169,418,071	
(3) 貯蔵品		<u>178,260</u>	178,260	
(4) 流動資産		<u>634,838</u>	<u>634,838</u>	
流動資産合計				458,063,802
資産合計				<u>24,851,933,716</u>



令和5年度菊陽町下水道事業予定貸借対照表  
(令和6年3月31日)

		資 産 の 部			
		円	円	円	円
1	固定資産				
(1)	有形固定資産				
	イ 土地		1,692,138,523		
	ロ 建物	145,593,061			
	減価償却累計額	<u>85,491,429</u>	60,101,632		
	ハ 構築物	28,015,445,693			
	減価償却累計額	<u>6,912,179,700</u>	21,103,265,993		
	ニ 機械及び装置	823,079,257			
	減価償却累計額	<u>568,846,700</u>	254,232,557		
	ホ 車両運搬具	2,455,961			
	減価償却累計額	<u>2,085,780</u>	370,181		
	ヘ 工具器具及び備品	4,338,863			
	減価償却累計額	<u>2,569,046</u>	1,769,817		
	ト 建設仮勘定		<u>290,456,294</u>		
	有形固定資産合計			23,402,334,997	
(2)	無形固定資産				
	イ 施設利用権		<u>642,853,330</u>		
	無形固定資産合計			642,853,330	
(3)	投資その他資産				
	イ 基金		<u>172,951,943</u>		
	投資合計			<u>172,951,943</u>	
	固定資産合計				24,218,140,270
2	流動資産				
(1)	現金預金				
	イ 預金		<u>404,695,785</u>	404,695,785	
(2)	未収金				
	イ 営業未収金		79,153,593		
	ロ 営業外未収金		0		
	ハ その他未収金		1,383,120		
	ニ 貸倒引当金		<u>△ 845,167</u>	79,691,546	
(3)	貯蔵品		<u>178,260</u>	178,260	
(4)	その他流動資産		<u>634,838</u>	634,838	
	流動資産合計				485,200,429
	資産合計				<u>24,703,340,699</u>



		負債の部		
		円	円	円
3	固定負債			
	(1) 企業債			
	イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	7,252,630,609	7,252,630,609	
	固定負債合計			7,252,630,609
4	流動負債			
	(1) 一時借入金			0
	(2) 企業債			
	イ 建設改良等の財源に 充てるための企業債	493,803,085	493,803,085	
	(3) 未払金			
	イ 営業未払金	33,928,100		
	ロ 営業外未払金	14,831,700		
	ハ その他未払金	0	48,759,800	
	(4) 引当金			
	イ 賞与引当金	4,315,000		
	ロ 法定福利費引当金	929,000	5,244,000	
	(5) その他流動負債			
	イ 預り金	19,940,210	19,940,210	
	流動負債合計			567,747,095
5	繰延収益			
	(1) 長期前受金		16,443,418,873	
	(2) 長期前受金収益化累計額		△ 4,350,002,650	
	繰延収益合計			12,093,416,223
	負債合計			<u>19,913,793,927</u>
		資本の部		
		円	円	円
6	資本金			
	(1) 自己資本金			
	イ 固有資本金	1,715,580,973		
	ロ 繰入資本金	1,141,912,886		
	ハ 組入資本金	612,433,463	3,469,927,322	
	資本金合計			3,469,927,322
7	剰余金			
	(1) 資本剰余金			
	イ 国庫補助金	836,648,992		
	ロ 受贈財産評価額	19,100,208		
	資本剰余金合計		855,749,200	
	(2) 利益剰余金			
	イ 減債積立金	26,392,159		
	ロ 利益積立金	0		
	ハ 建設改良積立金	103,649,343		
	ニ 当年度未処分利益剰余金	333,828,748		
	・その他未処分利益剰余金変動額	(165,973,000)		
	・繰越利益剰余金	(94,988,317)		
	・当年度純利益	(72,867,431)		
	利益剰余金合計		463,870,250	
	剰余金合計			<u>1,319,619,450</u>
	資本合計			<u>4,789,546,772</u>
	負債資本合計			<u>24,703,340,699</u>

## 貸借対照表等に関する注記

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却方法

##### イ. 有形固定資産

・ 定額法

・ 耐用年数

建物 8～37年

構築物 10～50年

機械及び装置 6～35年

車両運搬具 4～6年

工具器具及び備品 4～8年

##### ロ. 無形固定資産

・ 定額法

・ 耐用年数

施設利用権 35年

#### (2) 引当金の計上基準

##### イ. 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

##### ロ. 退職給与引当金

職員の退職手当は、一般会計がその全部を負担することになっているため、退職給与引当金は計上していない。

##### ハ. 賞与引当金及び法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、事業年度末における支給見込額に基づき、事業年度の負担に属する額を計上している。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### 2. 予定貸借対照表に関する注記

#### (1) 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む）のうち「下水道に対する繰出基準」に基づき、企業債の償還に要する資金の一部を一般会計が負担すると見込まれる額は次のとおりである。

令和4年度 2,051,352千円

令和5年度 1,921,826千円

3. セグメント情報に関する注記

(1) 報告セグメントの概要

イ. 報告セグメントの決定方法

菊陽町下水道事業は、公共下水道、農業集落排水事業の2事業を運営しており、各事業毎に運営方針等を決定していることから「公共下水道事業」及び「農業集落排水事業」の2つを報告セグメントとしている。

ロ. 各報告セグメントの事業内容は次のとおりである。

事業区分	事業の内容
公共下水道事業	公共下水道事業の維持管理、汚水・雨水管渠の整備
農業集落排水事業	農業集落排水事業の維持管理、汚水管渠の整備

(2) 各報告セグメントの営業収益等

イ. 令和4年度予定（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

(単位：円)

事業区分	公共下水道事業	農業集落排水事業	合計
営業収益	932,920,637	8,335,455	941,256,092
営業費用	1,107,457,075	35,296,992	1,142,754,067
営業損益	△ 174,536,438	△ 26,961,537	△ 201,497,975
経常損益	86,451,018	2,107,299	88,558,317
セグメント資産	24,120,271,880	731,661,836	24,851,933,716
セグメント負債	19,719,766,135	511,078,240	20,230,844,375
その他の項目			
他会計繰入金	136,124,000	19,331,000	155,455,000
減価償却費	675,901,000	20,696,000	696,597,000
特別利益	6,430,000	0	6,430,000
特別損失	0	0	0
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,245,712,877	16,942,742	2,262,655,619

ロ. 令和4年度予定（令和5年3月31日）

(単位：円)

区分	公共下水道事業	農業集落排水事業	合計
当年度未処分利益剰余金	197,879,018	2,107,299	199,986,317
その他未処分利益剰余金変動額	104,998,000	0	104,998,000
繰越利益剰余金	0	0	0
当年度純利益	92,881,018	2,107,299	94,988,317

ハ. 令和5年度予定（令和5年4月1日～令和6年3月31日）

（単位：円）

事業区分	公共下水道事業	農業集落排水事業	合計
営業収益	949,447,182	8,269,091	957,716,273
営業費用	1,151,874,165	34,319,720	1,186,193,885
営業損益	△ 202,426,983	△ 26,050,629	△ 228,477,612
経常損益	64,614,368	1,926,699	66,541,067
セグメント資産	23,988,024,962	715,315,737	24,703,340,699
セグメント負債	19,420,988,485	492,805,442	19,913,793,927
その他の項目			
他会計繰入金	140,790,000	17,622,000	158,412,000
減価償却費	672,449,000	20,696,000	693,145,000
特別利益	6,326,364	0	6,326,364
特別損失	0	0	0
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	515,104,175	2,318,181	517,422,356

ニ. 令和5年度予定（令和6年3月31日）

（単位：円）

区分	公共下水道事業	農業集落排水事業	合計
当年度未処分利益剰余金	329,794,750	4,033,998	333,828,748
その他未処分利益剰余金変動額	165,973,000	0	165,973,000
繰越利益剰余金	92,881,018	2,107,299	94,988,317
当年度純利益	70,940,732	1,926,699	72,867,431

4. その他の注記

(1) 賞与引当金及び法定福利費引当金の取崩

令和5年度における職員の期末手当・勤勉手当の支給、及びこれに伴う法定福利費を支払うため、賞与引当金4,373千円、法定福利費引当金943千円をそれぞれ取り崩す予定である。